地域づくり・人づくり・町づくり
TAGAMI KOUMINKAN DAYORI

豊かな自然に囲まれて
穏やかな清流「浅の川」と、緑豊かな「角間」の里山に囲まれて。

たがみ 公民館だより

第91号
平成23年10月31日

編集・発刊　田上公民館広報視聴覚部
http://tagamihome.blog61.fc2.com/

田上町：田上本町、田上町、田上1丁目、田上2丁目、田上新町、田上公町、田上桜並木、田上の里

太陽が丘：太陽が丘・ひまわり・あおぞら・そよかぜ・ゆうひみ

若松町：上若松町、若松町、若松町兼六台、若松町東、若松町第3、若松町1丁目、若松町2丁目

旭町：旭町・上・中・下

もりの里：下中島、旭日会

若谷町：若谷町

角間新町：角間新町

トレッキング

乗鞍岳トレッキングに参加して

広報部　村田　修二

今回、初めての参加となりました夏のトレッキング、めざすは乗鞍岳山頂「剣ヶ峰」3,026mです。7月31日(日)朝、集合時間5時50分の10分前にバスに到着。バス内はすでに行く気満々の皆様でほとんどの人が座席に待っていて"ビックリ"しました。天気も良好いざ出発。高速も降り、トイレ休憩をすませ高山市内へ入ると、突然スコールの様な雨・・ちょっと不安その後、山を登るにつれ、天気も回復しバスは標高2,702mの畳平(たたみだいら)駐車場の到着しました。全員で恒例の集合写真を撮り、弁当を背負ってさあ頂上をめざそう・・・

途中、山々の眺めと傍らの高山植物に出会う。そして石ころばかりの中腹へ進むとまたまた雨が一行を襲って来ました。一同ずぶぬれ・・何にも見えない頂上でしたが満足、満足でパチリと写真に納まるのでした。中腹に戻り、弁当を食べ、駐車場でおのおの休憩を取り乗鞍を後にしました。高山市内に入り、高山らーめんの工場で試食休憩があり、お土産も買わされたのかな?お腹もこころも満足した一日でした。バスの皆さん、運転手さん、ガイドさんお世話になりました。役員の皆様、大変お疲れ様でした。来年もぜひ参加させて下さい。ありがとうございました。

糠ニシンの漬け込み講習会

文・いきいき社会部　河合雄二

「こんかにしん」懐かしい響きですね。正しくは「こぬかにしん」でしょうか。ご飯のおかずとして、あるいはお酒の横にあれば至福の時が味わえます。

今回、公民館の主催で「糠ニシン」の講習会を開催しました。3月6日に大桑の田中さんに講師をお願いし、20名の参加者と共に公民館の2階で漬け込みの体験です。参加者の多くは、主婦をしてベテランの域にある方々で、御主人の事を思っての参加でしょうか。あるいは、昔懐かしい味を思い出したのでしょうか。

初めに、糠に調味料を混ぜて、味の調整と旨みを加えていきます。旨みを出す為に、麹(こうじ)をたくさん入れました。ニシンは「身欠きニシン」です。漬け込みは、20kg用の桶を使いました。ニシンを並べ、糠をかけて包み込む。ニシンは見る間に桶の中に消えて行きました。醤油を上から注ぎ、染み込んで行けば出来上がりです。10月に秋の風が吹く頃、美味しい「こんかにしん」に成長して私達を楽しませてくれることでしょう。

田上地区の防災について考えてみましょう！

平成二十三年三月十一日午後二時四十六分、宮城県沖を震源とした東日本大震災が起きました。わが国における観測史上最大のマグニチュード9.0を記録したこの地震と津波による死者は一万五千人を超え、地震の揺れ自体の被害も大きいものでしたが、それよりも津波の被害が甚大でした。もし、防災意識をもって安全な避難場所や避難経路をあらかじめ決めて、非難訓練を行っていれば、多くの方々の命を落とすことは無かったのかもしれません。私達は、この震災で亡くなられた方々を無駄にしてはならないと思います。この震災から得た多くの教訓を生かすために、災害が起きたときのために田上地区の避難場所や避難経路について、今一度考えてみましょう。

田上地区全体の防災意識を高めるために、精力的に町内の災害対策に取り組んでいる田上新町を紹介いたします。

田上新町では、平成八年に田上新町地内で起きた地滑り災害。平成二十年に起きた浅野川の氾濫を教訓として、土砂災害・大規模地震および火災や水害など、その他の災害発生時に町会全体の財産および生命・身体の安全を守るため、さらに災害による救護活動・被害の軽減を図るために、田上新町防災会を結成し、災害対策マニュアルをまとめています。

マニュアルでは、大規模災害が発生したときの対応方法を細かくまとめており、対策本部の設置と各班の班長を、総務・連絡班・情報班・防災班・救出・救護班・避難・誘導班・生活・調達班・衛生救護班・災害時要援護者班・安全点検班および清掃班にそれぞれ割り当てた役割分担を行い、自主防災組織としての役割分担を明確にしています。

ここで紹介した町会以外にも、防災対策を強化している町会があるかもしれませんが、町会ごとの災害に対する認識に温度差があることは事実でもあります。

大切なことは一人一人が、防災意識を持って突然の災害から自分や家族の身を守ることが必要だと考えます。自分の身の安全を守るのは本人であり、子供の身を守るのは親の責任であると思います。この機会に家族で避難場所や避難経路を確認しておくことで、防災意識を高めることが必要だと考えます。

文・広報部　深田　宰史

田上小学校 田上町南46	076-221-3353
杜の里小学校 若松町3-282	076-222-1150
田上公民館 田上町14街区4	076-261-1331
兼六中学校 田井町12-12	076-263-2458

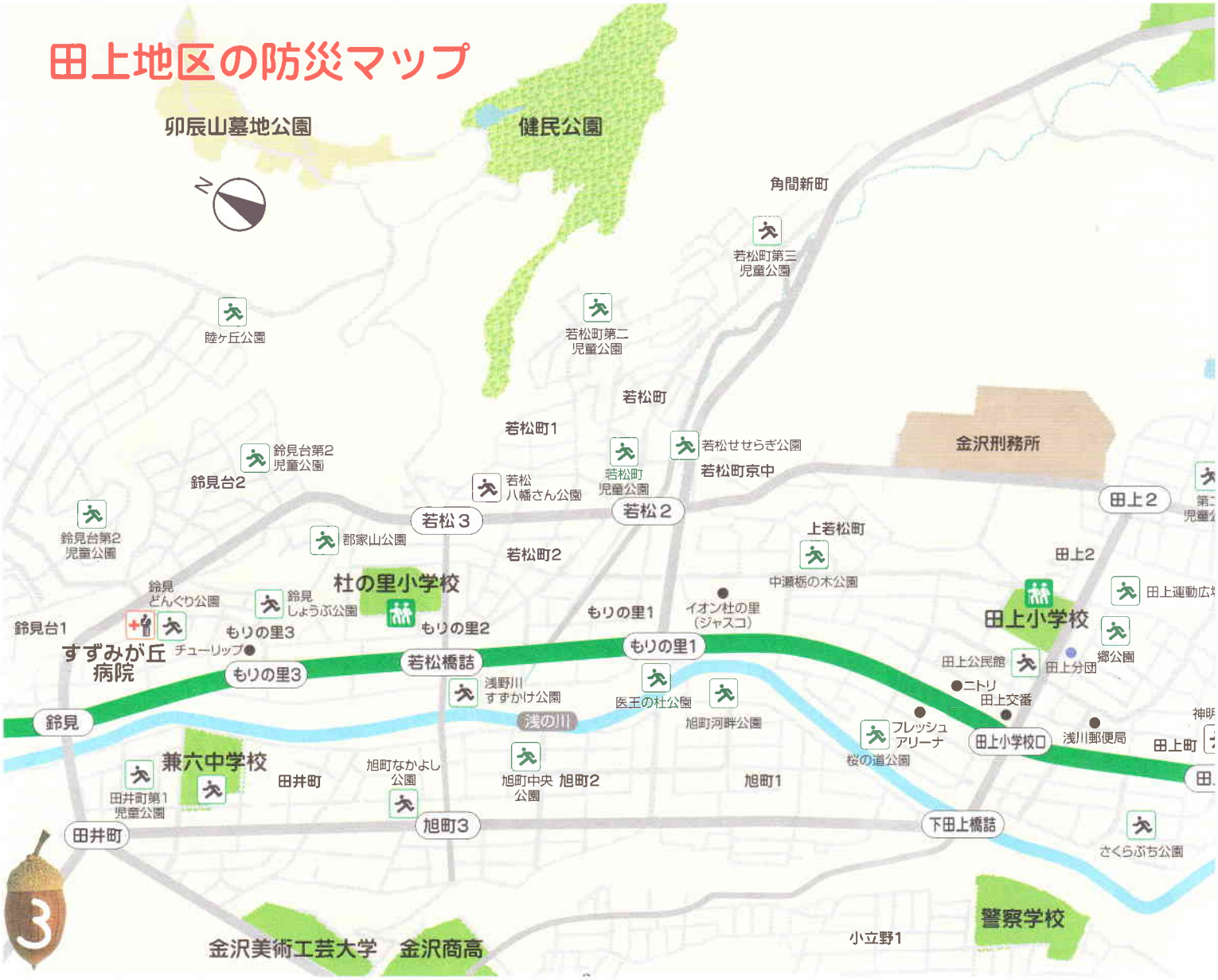
災害時の緊急通報はあわてず落ち着いて

緊急ダイヤル　消防 119 番　警察 110 番

災害時の安否確認は

災害伝言ダイヤル 171番（NTT）

災害用伝言板サービス（携帯電話各社）

NTTドコモ	au	Softbank
iモード	EZ-web	Yahoo!ケータイ

田上地区の防災マップ